

2025年3月31日
ニュースリリース

ミヤコシ、軟包装用水性インクジェットプリンター「MJP ADVANCED 45X for FILM」を発表

～広幅対応で既設加工機との連携を強化し、軟包装印刷の小中ロット生産を効率化～

株式会社ミヤコシ（本社：千葉県習志野市、代表取締役社長：宮腰亨、以下ミヤコシ）は、軟包装フィルムコンバーター向けに、水性インクジェットプリンター「MJP ADVANCED 45X for FILM」を発売します。

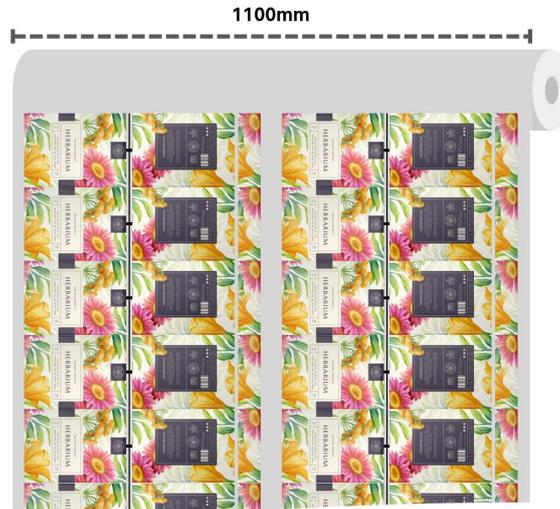
「MJP ADVANCED 45X for FILM」は、軟包装市場で需要が増している小ロットから中ロットの生産効率を飛躍的に向上させることを目指して開発されました。2024年6月発売の「MJP ADVANCED 30X for FILM」で実証された高速・高生産性、高精細印刷、優れた操作性を継承しつつ、印刷幅を1050mmに拡大しました。これにより、既存の加工ラインとの円滑な連携と、多様な生産ニーズへの対応を実現します。さらに、広幅化によって絵柄の面付け自由度を向上し、フィルムの無駄の削減に貢献します。



MJP ADVANCED 45X for FILM がもたらす価値

- 加工機と幅を合わせた広幅設計
最大原反幅 1100mm、最大印刷幅 1050mm を実現。これにより、市場に広く普及し

ているラミネーター、検品機、スリッター、製袋機といった既存の加工機に合わせて広くし、軟包装コンバーターの皆様に、よりスムーズな導入と効率的な生産体制の構築をご提案できるようになりました。



2面取りにすることで効率アップ
同時にヤレを削減

- 業界トップクラスの印刷速度と高品質な印刷仕上がり
1200×1200dpiの高解像度と毎分80mの高速印刷をフルデジタルで実現。インクジェットならではのダイナミックかつ繊細な表現力と、ショートランへの適合力に加え、高い生産効率を提供します。
- ワンステップ・アラインメント機能を搭載
フィルムの熱伸縮による背景のホワイト版とカラー版の拡縮ズレを自動算出し、ワンステップで補正するワンステップ・アラインメント機能を搭載。透明窓のあるデザインにおいて、その効果を最大限に発揮し、印刷品質の向上に貢献します。
- 高濃度ホワイトを実現するダブルヘッドを搭載
高濃度かつ優れた隠蔽性を実現するダブルホワイトヘッドを搭載。最終パッケージの店頭における存在感を際立たせます。
- VOCの発生を極限まで抑えたインクジェット用水性顔料インクを使用
水性顔料インクを使用することで、印刷現場から溶剤臭をなくし、オペレーターの負担を軽減するとともに、環境に配慮した軟包装印刷を実現します。
- ターレット給紙・巻取(オプション)
オプションの2軸ターレット式の給紙・巻取を選択いただくことで、損紙量を削減できます。

MJP ADVANCED 45X for FILM 主な仕様

印刷方式	:	ドロップオンデマンド(DOD)インクジェット
印刷基材幅	:	1100mm
印刷幅	:	1050 mm
解像度	:	1200dpi x 1200dpi
印刷速度	:	80m/分 (最大 100M/分)
インク	:	水性顔料インク
基材	:	OPP, PET (プライマー共通)

以上

【本件に対するお問い合わせ】

(株)ミヤコシ 企画開発本部 企画部

メール：marketing@miyakoshi.co.jp